

from
学友会

第31回御幸祭を振り返って

御幸祭が10月26日・27日に開催され、両日とも雨が心配されていましたが、天気にも恵まれ多くの方にご来場いただき、無事に2日間を大盛況という形で終えることができました。

今年の御幸祭は「桜楓桃蘭(おうふうとうらん)」をテーマとして取り組んできました。「あなたは、あなたらしく、そのままでいい」という意味を持つ四字熟語である「桜梅桃李」を秋に咲く花にアレンジしてみました。花は、それぞれオンリーワンの美しさを持ち合わせているため、それぞれの個性が花開くことから1人1人の個性を生かし、自分自身が主人公になれるような御幸祭にしたいと思い、このテーマにしました。

各学科のブースでは、今までの学びの成果を展示したり、企業や施設と協力したものを出店するなど、各学科の良さが伝わる趣向の凝った空間を作り上げていました。メイン野外ステージや7号館では、御幸太鼓をはじめとした軽音部やダンス部、演劇部が日々の練習の成果をステージで全面に披露しました。他にも、御幸祭運営委員の企画部が計画したイベントや、よさこいさん5団体にも出演していただき、大いに盛り上りました。26日(土)にはchayさんをお迎えし、7号館特別ステージでスペシャルライブを開催しました。chayさんの歌声が空間に響き渡り、素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。学生が出店する模擬店もそれぞれの個性が花開いたものとなっていました。また今年も、外部の団体に沢山ご協力をいただき、豊富な模擬店となり盛り上ることができました。

私自身は、当日を迎えるまで天候や成功できるか楽しんでもらえるかと様々な不安もありましたが、来場していただいた方から「御幸祭楽しかった」や「今年の御幸祭盛り上がってるね」などと嬉しい言葉を聞くことができ、多くの方に楽しんでもらうことのできる御幸祭を作り上げることが出来たと思っています。

最後になりましたが、今年の御幸祭を開催できたのは教職員のみなさん、地域のみなさまを始めとするご協力をいただいた方々のおかげです。そして、何より準備を一緒に進めてくれた御幸祭運営委員や学生の協力があったからこそだと実感しております。厚く御礼申し上げます。

今後とも、本学ならびに学生たちへのご支援・ご協力のほどどうぞよろしくお願ひいたします。



第31回御幸祭運営委員会
委員長 浦上ゆきな

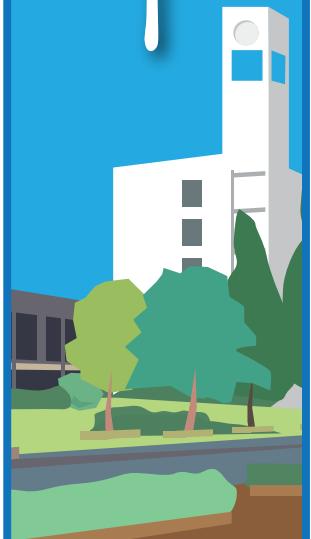
福山平成大学学報

第 106 号

Fukuyama
Heisei
University
2024.12.20



み
ゆ
き
レ
タ
ー





御幸祭



2024.
10/26sat・27sun



経営学科 【松岡製麺コラボ】平大ラーメン販売実習を終えて

2年 TRAN THANH PHUONG(チャン・タイン・フーン)

私は「経営実践」の授業で御幸祭に参加しました。授業の課題は、福山市の松岡製麺有限公司の商品のプロモーション企画を立て、御幸祭で実際に企画を実現させ商品を販売することでした。そこで、商品の名前とパッケージをアレンジし、御幸祭の会場では射的ゲームで子どもを楽しませ、試食を通して商品の味を知ってもらうことで商品の販売個数を伸ばす、という計画になりました。私のグループは、ミートフリーラーメンという少し変わった乾麺の名前とパッケージ作りに挑戦しました。



留学生の私は、日本人学生と一緒に名前やパッケージを考えることが、感性や意見が合わず、難しいと不安に思っていました。しかし、先生や松岡製麺有限公司の社長から直接多くのアドバイスをいただきながら、学生同士で話し合い、「美Me麺」という名前の新パッケージを完成させることができました。

御幸祭でも、全員で話し合い、売り場を作り、全員が自分の仕事を頑張りました。最後に商品が完売したとき、皆で意見を出し、役割を果たし、協力して同じ目標に向かって頑張ることが、日本で仕事をするために大切だと思いました。その難しさと楽しさを知ることができ、授業に参加してよかったです。



こども学科

わくわくどきどきキッズワールド ～たくさんの子どもたちに笑顔を～

講師 佐伯岳春



今年度の学科発表は、表題のテーマのもと1、2年生の各ゼミで前期から準備していた企画を13号館内で実施しました。企画の内容は、「ひもをかわしてお宝ゲット!」「ダンボールフリスビー、ブンブンゴマ作り」「ボール入れ」「ブラジル式旗とり鬼ごっこで遊ぼう」「こどもあつまれ!あきまつり」「バルーンアート」「ペットボトルキャップで小物作り」「アクセサリー作り」「メダル作り・お絵描きコーナー」「みんなでのて!」「センサーボトル作り・風船サンドバック」と多彩な内容で、来場した子どもたちが楽しく過ごす姿が見られました。

今年度の13号館への来場者数は、26日(土) 674人、27日(日) 896人、計 1570人と昨年より250人以上増え、それぞれのブースの来場者も途切れることなく、子どもたちや周りの大人たちの笑顔の絶えない2日間となりました。学生は、今回の取り組みを通して、子どもとかかわることの難しさや楽しさを感じられたと思います。

何より、学生同士の協力や教員の援助で、大きな問題が出ることなく二日間無事に終えることができました。今回の御幸祭で得た経験が、今後の学生の活躍につながることを期待しています。



健康スポーツ科学科

御幸祭を終えて

3年 赤木友哉



健康スポーツ科学科のブースのスタッフとして、「スポーツ吹き矢」のコーナーを担当しました。

大学祭での学科ブース運営の手伝いは、今回が初めての経験でした。初めはそこまで忙しくならないだろうと思っていたのですが、実際には、親子での参加や小・中学生、例年来てくださっている方など、多くの方が来場し、休む時間もとれないくらい大盛況でした。

最初は、普段体験したことのない「スポーツ吹き矢」という競技に、来場者の皆さんは苦戦していました。

そのため、私は上手にできるコツなどを、できるだけ丁寧に説明をしました。その結果、うまく出来たことが嬉しかったのか、一度帰られた方から、「もう一回体験しにきました」という声を多く聞きました。

来場者の方々に、「スポーツ吹き矢」の面白さを感じてもらうことができたことを嬉しく思っています。一回だけの体験でも「おもしろい」「またやりたい」という声も聞くことができ、そのような体験の場にすることができたことで、自分自身も充実感を味わい、いい経験になったと感じています。



福祉学科 2024年度 御幸祭 准教授 石橋 亜矢

福祉学科では『備後地域の産業を支える障がい者福祉サービス事業所大集合2024』として、4号館1階で6カ所の障がい者施設が手作りの食品や雑貨を販売しました。介護ロボットPepper(愛称:福ちゃん)と学生が売り子を務め、一部商品は完売し、笑顔で店舗舞いとなりました。

2階では、『五感をフル活用したお化け屋敷・縁日体験』『研究者紹介パネル展』『映画から考える社会福祉』など、多彩な展示やイベントが行われ、卒業生や福祉職員、保護者など1日100人以上が訪れ、交流が盛んに行われました。



また、福祉学科としては久々の模擬店『昭和レトロ食堂』が出店され、「おでん」と“韓国風焼きそば”300食完売し、大きな達成感を得られました。「おいしかったよ!」という声に感動し、仲間との絆も深まりました。来年もぜひ挑戦したいです。

さらにステージで行われた学科PR大会では、福祉学科が取り組んでいる「バルーンアート」「認知症カフェ」「災害福祉HUG」「ICT/介護ロボット」を、教員と学生が寸劇を交えて発表しました。

初参加の1年生たちは「メッチャ楽しかったです! 来年も元気に盛り上げたいです!」と来年の意気込みを語っています。次回もぜひ来場ください。福祉学科一同お待ちしています。
「Pepper」はソフトバンクロボティクスの登録商標です。



看護学科

看護の魅力を発信

2年 伊藤真弥

今回の御幸祭は実行委員、看護学部リーダーとして御幸祭に挑みました。私たち看護学部は看護棟1~3階に主に7つのブースを設けました。特に、1階には看護学生が来場者に血圧、骨密度、体組成をはかり、健康相談にのる「健康診断」ブース、収集したお金を義援金として能登地震で被災した方に送るための「バザー」ブースを設けました。2階には暗闇の部屋から災害グッズを制限時間内に探し集める体験型「脱出ゲーム」ブースを設けました。3階には災害食の試食、緊急時の包帯の巻き方を学べる「災害」ブース、学生が作成した玩具で来場者に遊んでもらい小児の発達を学んでもらう「おもちゃ王国」ブースを特にこだわりました。

少しでも看護の魅力を知ってもらう良い機会なので企画の段階からかなりこだわり各ブースに細かいコーナーを設置しました。家族づれの来場が多く、脱出ゲームを通して暗い状況で探すことの大変さ、災害に必要なものの大切さを楽しく学んでもらえたと思います。1階のブースには、健康に関するポスターなども展示し、来られた方が飽きない工夫ができました。子供達の「楽しかった!」という声が聞けてとてもやりがいを感じました。



今年度(令和6年度)、本学は開学30周年を迎えます。



本学はこの度、入学式や学位記授与式などの式典を行える講堂、1階に学生の憩いの場所ホワイエ、ラウンジ、2階にグループ学習やゼミで活用できるアクティブラーニングスペースを備えた14号館学生会館(日新館)が誕生します。

この建物は、令和5年10月から着工し、附属図書館南側に2階建て、建築面積1,764.59m²、延べ床面積2,624.6m²の広さを要し、令和7年1月に竣工予定です。

なお、この14号館を利用することで、学科の垣根を越えて、学生同士の交流のきっかけが生まれてくれることを望んでいます。

また、本学が本年度で開学30周年を迎えることとなり、令和7年2月16日(日)に記念式典を挙行致します。



令和6年度 サークル活動記録

2024/10/27現在

男子バレーボール部

天皇杯・皇后杯バレーボール選手権大会広島県ラウンド
7/20~21 猫田記念体育館

優勝

天皇杯・皇后杯バレーボール選手権大会中国ブロックラウンド
9/14~15 ヤマタスポーツパーク県民体育館

ベスト4

第100回中国大学バレー ボールリーグ戦秋季大会
9/28~10/27 かもがわ総合スポーツ公園 他

優勝 ※第77回秩父宮賜杯全日本バレーボール 大学男子選手権大会に出場 11/25~

2024年第24回広島県大学バレー ボール選手権大会
11/16 広島大学体育館

優勝

陸上競技部

秩父宮賜杯第77回西日本学生陸上競技対校選手権大会
7/4~7/7 博多の森陸上競技場

出場

第47回中国四国学生陸上競技選手権大会
10/3~10/6 Pikaraスタジアム

男子 10000mW 第2位 池田 健人(健スポ4)
走高跳 第2位 小林 祐大(健スポ4)
女子 走高跳 第2位 平 梨緒菜(健スポ2)
棒高跳 第2位 森迫 菜羽(健スポ1)

軟式野球部

第29回中国地区大学軟式野球連盟秋季リーグ戦
9/7~10/5 桜が丘野球場 他

優勝 ※第47回全日本大学軟式野球選手権大会に出場 11/12~

ソフトテニス部

第44回全日本大学ソフトテニス王座決定戦
6/8~9 長浜バイオ大学ドーム

出場

西日本学生ソフトテニス選手権大会
西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会
西日本ソフトテニスシングルス選手権大会
7/6~9 NTN総合公園テニスコート 他

出場

第74回中国学生ソフトテニス秋季リーグ戦大会
8/22~25 ゼオンアリーナ周南庭球場

男子団体 準優勝 女子団体 優勝

男子ダブルス ベスト8
飯田 幸誠(健スポ2)・杉本 心(健スポ1)

女子ダブルス 優勝
犬飼 のどか(こども4)・岡崎 あゆみ(健スポ4)



先端的な情報通信技術（ICT）を活用した持続可能な高齢者ケア

福祉学科 学科長・教授 岡部真智子

福祉学科は今年度さくらサイエンスプログラムに採択され、11月10日から16日にかけて、タイのプリンスオブソンクラー大学の医学部の学生7名と先生1名をお迎えしました。プログラムのテーマは「先端的な情報通信技術（ICT）を活用した持続可能な高齢者ケア」です。

高齢化の進展や介護人材の不足を背景に、日本ではさまざまな情報通信技術（以下、ICT）が高齢者ケアの現場で導入され、政府も積極的な活用を進めています。タイも高齢化の進展や世帯構造の変化が見込まれ、今後高齢化への対応が求められています。そこで、本プログラムでは、①日本の高齢者ケアで導入されている複数の先端的なICT機器に触れ、両国的学生・研究者がともに学ぶ、②ICTが導入されている福祉施設をともに見学し、知見を深める、③福祉施設で働く看護や福祉の専門職と交流をはかる、④歴史的価値のある施設の見学を通じて日本の社会福祉の発展過程を学ぶとともに、タイの高齢者ケアの歴史と実際を直接学ぶ、の4点を目的に取組みました。

プログラムでは、講義や演習を通して複数の先端的なICTが高齢者ケアに導入されていることを学びました。また実際にICTを取り入れている高齢者施設を見学し、職員からICTの効果や課題についてお話を伺いました。タイのメンバーからは、機器を導入する費用や対象となる人の選定等、多くの質問が寄せられました。

また、日本人学生と一緒に過ごす時間も多く、お互いに好きな日本のアニメを説明したり、お勧めの日本食の話をするなど、交流を深めました。タイで医学を学ぶ学生からは、「日本の取り組みを学べてよかったです」、「将来医師となる自分にとってこの体験は貴重だった」「日本が大好きです。また来たいです」という感想が聞かれ、11月16日に無事に帰国の途に就きました。



令和6年度公開講座報告

今年も地域の方々を対象として「公開講座」を9月5日(木)～10月10日(木)で全5回開催しました。今回のテーマは「次世代への道しるべ～30年の教育・研究からの展開～」で開催しました。



また、最終講座終了後に閉講式が行われ 芝田委員長の挨拶の後、5講座中4講座以上受講された41名の方に「受講証書」が授与されました。

第1講 10月10日(木)

本当は怖い足首の捻挫～予防法をマスターしよう～

健康スポーツ科学科
峯田晋史郎 講師

第2講 9月5日(木)

調査からみる福山市の子どもの貧困

福祉学科
梶原 豪人 講師

第3講 9月12日(木)

子ども主体の保育～理論と実践～

こども学科
小野 順子 教授

第4講 9月19日(木)

「もしものとき」に備える人生会議
(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)について

看護学科
平井三重子 教授

第5講 9月26日(木)

ChatGPTに聞いてみよう～AIは人間を超えるのか～

経営学科
青木麟太郎 講師

大学行事日程

2024年12月

- 14(土) 公募推薦型選抜B日程
21(土) 冬季休業開始・後期集中講義開始
27(金) 仕事納め

2025年1月

- 6(月) 仕事始め
7(火) 冬期休業終了
8(水) 授業開始
17(金) 大学入学共通テスト会場準備
18(土)・19(日) 大学入学共通テスト
29(水) 後期授業終了
31(金)～2/3(月) 一般選抜前期A日程

2025年2月

- 4(火)～14(金) 後期定期試験
21(金) 一般選抜前期B日程

2025年3月

- 1(土) 春季休業開始
8(土) 一般選抜後期日程
15(土) オープンキャンパス
21(金) 学位記授与式(卒業式)

令和7(2025)年度入学者選抜日程

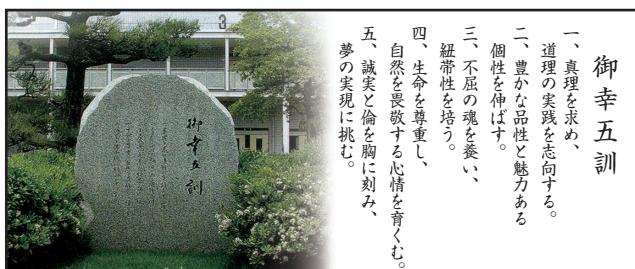
◇一般選抜

種別	試験日	学部	出願期間	合格発表日	入学手續完了日
前期A日程	1月31日(金)～2月3日(月)	全学部	1月 6日(月)～1月24日(金)	2月 7日(金)	2月20日(木)
前期B日程	2月21日(金)	全学部	2月 5日(水)～2月17日(月)	2月27日(木)	3月 6日(木)
後期日程	3月 8日(土)	全学部	2月25日(火)～3月 4日(火)	3月12日(水)	3月25日(火)

◇大学入学共通テスト利用選抜

種別	試験日	学部	出願期間	合格発表日	入学手續完了日
前期	個別学力試験は課さない	全学部	1月 6日(月)～1月24日(金)	2月 7日(金)	2月20日(木)
後期		全学部	2月25日(火)～3月 4日(火)	3月12日(水)	3月25日(火)

※大学入学共通テスト 1月18・19日(土・日)



編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発行 福山平成大学

発行日 2024年12月20日

福山平成大学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <https://www.heisei-u.ac.jp>